

樋口57キロ級「金」

レスリング男子

最軽量級36年ぶり



【パリ共同】パリ五輪第15日の9日、レスリング男子フリースタイル

ル57キロ級決勝で樋口黎(28)＝ミキハウス＝がスペインサーリチャード・リー(米国)を下し、金メダルを獲得した。2016年リオデジャネイロ五輪「銀」以来のメダル。男子フリーの最軽量級制覇は1988年ソウル五輪48キロ級(当時)の小林孝至以来36年ぶり。

大阪府出身。素早い片足タックルを軸に活躍。21年東京五輪は体重オーバーによる計量失格が響いて代表を逃した。2大会ぶりに戻った五輪で悲願の頂点に立った。

【樋口黎の話】簡単な道のりではなかった。たくさん負けて(東京五輪の予選で)計量失格もして、たくさん挫折と絶望を味わってきた。支えてくれるコーチであったり仲間であったり、本当はたくさんのおかげで取れた金メダル。自分が世界で一番強いと思いついて、応援してくれる方々もいた。それに応えられたい。本当に良かった。(詳細は11日付朝刊で)



男子フリー57キロ級で金メダルを獲得した樋口黎(パリ共同)



レスリング男子フリースタイル57kg級

樋口黎 ひぐちれい

リオデジャネイロ五輪銀メダル
2023年世界選手権2位

- 1996年1月28日生まれ(28歳)
- 大阪府出身
- 身長164cm

